

⑩日本国特許庁
公開特許公報

⑪特許出願公開
昭53-74795

⑫Int. Cl.³
A 61 F 13/20

識別記号

⑬日本分類
94 F 52.

庁内整理番号
6537-35

⑭公開 昭和53年(1978)7月3日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑮タンポンアプリケーション

⑯特 願 昭52-148937

⑰出 願 昭52(1977)12月13日

優先権主張 ⑱1976年12月14日 ⑲イギリス国
(GB)⑳52093/76

⑳発 明 者 ブライアン・ジェームス・ブル
ースター

イギリス国ベッドフォード・オ
ークレイ・レイネスドライブ18
ジョン・アルバン・ハワード
イギリス国ベッドフォード・ブ

同

㉑発 明 者 リチャード・マロウズ
イギリス国ノーザンプトンシャ
ー・ラツシユデン・ウエストフ
イールド・ブレース18

㉒出 願 人 ユニリーバー・ナームローゼ・
ベンノートシャープ
オランダ国ロッテルダム・バー
ジミースターズ・ヤコブブレ
ン1

㉓代 理 人 弁理士 浅村皓 外3名

明 細 書

1. 発明の名称

タンポンアプリケーション

2. 特許請求の範囲

- (1) 前記無芯部分と、前記無芯部分内に挿入して組合せられ、前記無芯部分とを貫通するタンポンアプリケーションにおいて、前記無芯部分が、両端するリブ間に前記部分を固定すると共に両端の間に流体の長手方向の流入を可能にする如く前記無芯部分に対して長手方向内側アンネルを形成する長手方向リブを有することを特徴とするアプリケーション。
- (2) 前記無芯部分が、両端領域のみにリブを有し、前記無芯内側部分が、前記リブの内方の領域に臨むその内端で外方に傾斜し、これにより、前記二つの無芯部分が、一体に保持されるのを促進されることを特徴とする特許請求の範囲外/前記無芯のアプリケーション。
- (3) 前記無芯部分が、水分吸収性材料から作られ、前記リブがしわ付けされていることを特徴とする特許請求の範囲外/または前記二つの無芯のアプリケーション。

アプリケーション。

(4) 前記無芯部分が、水分吸収性材料から作られ、前記リブが形成されていることを特徴とする特許請求の範囲外/または前記二つの無芯のアプリケーション。

3. 発明の好ましい実施例

本発明は、好ましくは水分吸収性材料、例えば月経で用いられる月経用タンポンを改良したタンポン装置(アプリケーション)に関する。

タンポンアプリケーションは周知であり、これでは、外側無芯部分と、内側無芯部分とが折り畳み形成して一体に入れ子式になっている。タンポンは、外側無芯部分内に収められ、内側無芯部分は、タンポンを挿入するアプンチとして作用する。

従来の装置では、二つの無芯部分の折り畳み関係は、二つの部分の正確な関係を維持するに充分に強固でない外側部分の折り畳み変形によるか、または入れ子式の内方の位置では周知方向の抽出し難がアプリケーションの内面への流体の通過に対するシーンを形成するため発生するのに関連を有する。

并されるのを防止すると共に挿入部を改善するため、僅かに円方へ傾斜している（或いば幾分有する段差のノンゲンに對比される）。

附加的の利便は、内筒部分1へ位置に挿入し得る。これは、この部分1の内筒を僅かにべん形にするか、または円方へ凹陥部を形成することである。これは、ノンゲンと挿入部との間に生じる微細な隙間を閉鎖の恐れを防止する。

第1実施例は、第1、第2図に示されている。この場合Kは、外筒部分1は、第2図に示すものと決定的には円形であるが僅かに傾い傾度の円方へのしわ付けを有するしわ付けされた状態を有し、傾度5の外筒部分の傾度、外方へべん形になっている。従つて、把持部は、一層凹んだ形状を有し、即ち、指の形状に一致して適合する。この凹陥部の外周は、内筒部分2が円形形状を形成する如く同様に僅かにしわ付けされ（第7図参照）入り子大に及びた位置で起立部を一層厚みに位置決めすることになり、1つの部分の起立で嵌めしわ付けを単一操作で実施し得る様なノンゲンアプ

リケーノの自動部を作る上でも役立つことである。これに於いても、閉鎖の恐れは、この手段Kによつて低減される。

上述の実施例では、リブは、外筒部分1の外方へ延びている。本発明の異なる形状では、リブは円方へ延び、この場合Kは、これ等のリブは、内筒部分の支持面を形成し、新リブ間の傾度、部材の度合を決定する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、2つの長手方向リブを有する外筒部分の斜視図、第2図は、2つの長手方向リブを有する外筒部分の斜視図、第3図は、2つの長手方向リブと別の凹陥部とを有する外筒部分の図、第4図は、完全に起立せられたノンゲンとアプリーケーノとの取付面図、第5図は、同様のV-V線に沿う拡大断面図、第6図は、他の実施例の起立せられたアプリーケーノの部分断面図、第7図は、同様のV-V線に沿う断面図を示す。

1、2—外筒、内筒部分、

3—長手方向リブ、

4—長手方向リブ、
5—把持部。

代理人 池 村 昭
外 名

